

●研究計画全体の概要

目的・意義・必要性・計画を、それぞれの位置づけがわかるように記述してください。採択審査は申込書に記載された事項に基づいて実施しますので、スペースが許す範囲でできるだけ詳細に記述してください。複数年度にわたり継続する課題については、研究計画全体の目的・必要性和今年度のそれらが分かるように記述して下さい。継続課題については、前年度実績も審査対象になります。1) から 10) までを合計 3 ページの範囲内で記述して下さい。また、さらに補足資料を付加することは可能ですが、A4 で 1 ページを上限としてください。

1 研究目的

2 当拠点公募型共同研究として実施する必要性

3 研究の意義

4 研究計画

5 これまでの研究成果

継続課題の場合は、これまでに当公募型共同研究で実施して得られた成果の概略を記述して下さい。最後に、研究成果をリストアップする欄がありますので、それらと関連つけて記述して下さい。

6 拠点連携課題または大規模データ・大容量ネットワーク利用課題における具体的な計画

募集要項の「1. 共同研究分野」の留意点 2 に基づく評価を希望される場合、下記のチェックボックスにチェックのうえ、拠点連携課題においては具体的な連携計画や拠点連携ならではの研究の特長についての記述を、大規模データ・大容量ネットワーク利用課題においては広帯域ネットワークの利用や大規模データ転送についての具体的な計画の記述をして下さい。

☐ 拠点連携課題 ☐ 大規模データ・大容量ネットワーク利用課題

7 共同研究の推進にあたって構成拠点において研究グループや研究者の協力が必要な項目

8 人権の保護及び法令等への遵守の対応

研究計画を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換え DNA 実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となります。なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

9 その他の事項

企業共同研究課題へ応募される場合は、具体的な産業応用の計画についても記述してください。

10 本研究に関連して最近発表した成果のうち主なもの

研究グループのメンバーが著者となっている学術成果について、著者名、タイトル、掲載誌、発表年月日を最大 7 件の範囲内で記載してください。研究グループのメンバーには下線を引いてください。

- (例) P. Researcher, J. S. Bach, R. Center, W. Mozart, “Computer Simulation of Classical Music”, IEEE Access, vol. 4, Apr. 2018, pp. 101-200.